

# 案件1 「入札不正行為排除・防止に向けたマニュアルの作成について」

## I. 「入札不正行為排除・防止マニュアル」の構成（案）について

### 1. 趣旨

元職員が「公契約関係競売等妨害」及び「収賄」の容疑で逮捕されたことを受け、このような事象を二度と繰り返さないため、具体的な改善策を実現していくための職員向けマニュアルである、「入札不正行為排除・防止マニュアル」の素案作成に取り組むものです。

マニュアルの構成については、委員会として課題・問題点と認識し、具体的な改善策として提言いただく内容を中心に、これまで庁内においても議論を進めてきた3つの柱に連動したものとするため、入札・契約に関する「職員意識」、「情報管理」、「入札制度」を大項目として、それぞれの留意すべき事柄を中項目として、その詳細の課題・問題点を分類して掲げ、それを改善するための具体策と、実現するための行動について、個別にまとめてはどうかと考えています。

また、これまでの検討の経過等を踏まえ、付録として「公正な職務に執行の確保及び倫理の保持に関する条例」や「内部通報制度」など、個別に定めているコンプライアンスや倫理、不正行為の排除に関する制度について、職員が情報をしっかりと入手し、理解が高まるように主要部分を集約した形で掲載することが効果的であると考えています。

### 2. 構成（案）イメージ

#### 【本編】

大項目	中項目	小項目
職員意識	職員の意識醸成	中項目をさらに細分化し、 1. 課題・問題点 2. 具体的な改善策 3. 実現するための行動 ※その他、事例など併記
	相談体制の周知	
	服務規律の保持	
情報管理	契約機密情報の範囲	
	情報共有の範囲	
	情報の保管と管理	
入札制度	事務体制の確認	
	契約事務	
	業者対応の留意点	

※その他、入札契約の不祥事にかかる制裁や影響について記載

#### 【付録】

○コンプライアンスや倫理、不正行為の排除に関する制度一覧

※内容の主要部分についてまとめて記載するか、全文を掲載するか検討